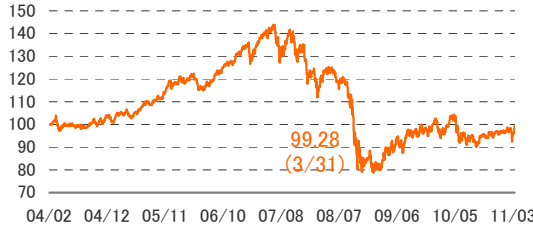


特別勘定マンスリーレポート

スイス年金

新変額個人年金保険(無配当)

ユニット・プライスの推移



※ユニット・プライスとは、特別勘定の運用実績を把握するための便宜上の参考値で各特別勘定の運用開始時の値を「100」として指数化したものです。

参考 主な投資対象の投資信託の運用状況(出所:アバディーン投信投資顧問株式会社)

世界バランス・ファンド(適格機関投資家専用)

■基準価額の騰落率

| | 1か月 | 3か月 | 6か月 | 1年 | 3年 |
|-------------|-------|-------|-------|--------|---------|
| 世界バランス・ファンド | 2.70% | 4.32% | 4.83% | ▲1.24% | ▲12.15% |

■通貨別構成比

| | ファンド | | 複合指数 (参考データ) |
|-----------|--------|--------|-----------------|
| | ファンド | 複合指数 | |
| 米ドル圏 | 45.25% | 43.49% | |
| ユーロ圏 | 23.53% | 24.10% | |
| イギリスポンド | 8.38% | 7.44% | |
| 豪ドル(含NZD) | 3.23% | 3.01% | |
| スイス・フラン | 1.49% | 1.95% | |
| 日本円 | 18.12% | 20.02% | |
| 合計 | 100.0% | 100.0% | |

* 複合指数はMSCI Worldインデックスの50%、シティグループ世界国債インデックスの50%を加重平均した指数

■上位10銘柄

(総組入れ銘柄数 179)

| 株式 | 国名 | 業種 | 投資比率 |
|------------------------------|---------|----------|--------|
| PHILIP MORRIS INTERNATIONAL | アメリカ | 生活必需品 | 2.54% |
| ZURICH FINANCIAL SERVICES | スイス | 金融 | 2.53% |
| VODAFONE GROUP PLC | イギリス | 電気通信サービス | 2.50% |
| ENI SPA | イタリア | エネルギー | 2.21% |
| TENARIS SA-ADR | イタリア | エネルギー | 1.99% |
| ROCHE HOLDING AG-GENUSSS | スイス | ヘルスカ7 | 1.98% |
| JOHNSON & JOHNSON | アメリカ | ヘルスカ7 | 1.93% |
| NOVARTIS AG-REG SHS | スイス | ヘルスカ7 | 1.87% |
| QBE INSURANCE GROUP LIMITED | オーストラリア | 金融 | 1.82% |
| BRITISH AMERICAN TOBACCO PLC | イギリス | 生活必需品 | 1.79% |
| 合計 | | | 21.16% |

| 債券 | クーポン | 償還日 | 投資比率 |
|----------------|-------|------------|-------|
| アメリカ国債 | 1.375 | 2012/11/15 | 1.26% |
| アメリカ国債 | 3.625 | 2020/02/15 | 1.25% |
| 第260回利付国債(10年) | 1.600 | 2014/06/20 | 0.94% |
| 第64回利付国債(5年) | 1.500 | 2012/06/20 | 0.93% |
| アメリカ国債 | 4.500 | 2015/11/15 | 0.93% |
| 第240回利付国債(10年) | 1.300 | 2012/06/20 | 0.85% |
| イタリア国債 | 4.750 | 2021/09/01 | 0.81% |
| 第40回利付国債(20年) | 2.300 | 2018/09/20 | 0.67% |
| ドイツ国債 | 3.500 | 2013/04/12 | 0.65% |
| オランダ国債 | 4.000 | 2018/07/15 | 0.60% |
| 合計 | | | 8.89% |

特別勘定の名称

グローバルマーケット型

主な運用対象の投資信託

世界バランス・ファンド
(適格機関投資家専用)

投資信託の運用会社

アバディーン投信投資顧問株式会社

ユニット・プライスの騰落率

| | 1か月 | 3か月 | 6か月 | 1年 | 3年 | 設定来 |
|--|-------|-------|-------|--------|---------|--------|
| | 2.59% | 3.99% | 4.19% | ▲2.38% | ▲15.08% | ▲0.72% |

特別勘定資産内訳

| | | 構成比(%) | |
|-----|--------|--------|--------|
| 現預金 | 0.4% | 預金 | 99.6% |
| 他託計 | 0.0% | 債権 | 100.0% |
| 株式 | 51.62% | 債券 | 45.78% |
| 債権 | 45.78% | 現金 | 2.60% |
| 現金 | 2.60% | その他 | 0.0% |
| 合計 | 100.0% | 合計 | 100.0% |

■資産別構成比

| | ファンド | 複合指数 (参考データ) | ベット |
|-------------|---------|-----------------|--------|
| 株式 | 51.62% | 50.00% | 1.62% |
| 北米地域 | 29.00% | 27.55% | 1.45% |
| 欧州(除く英国) | 10.23% | 9.53% | 0.70% |
| 英国 | 4.78% | 4.78% | 0.00% |
| 日本 | 5.66% | 4.56% | 1.10% |
| 香港・シンガポール | 0.14% | 1.00% | -0.86% |
| 豪州・ニュージーランド | 1.81% | 2.58% | -0.77% |
| 債券 | 45.78% | 50.00% | -4.22% |
| 米ドル圏 | 14.51% | 15.37% | -0.86% |
| 欧州(除く英国) | 13.07% | 16.52% | -3.45% |
| 英国 | 2.75% | 2.66% | 0.09% |
| 日本 | 15.45% | 15.46% | 0.00% |
| 現預金 | 2.60% | 0.00% | 2.60% |
| 合計 | 100.00% | 100.00% | 0.00% |

■運用コメント

市場概況

株式市場は、東日本大震災により東北地方にある主要企業の生産設備が被災したほか、交通網の混乱等により物流に影響が出るなど、日本の経済活動全般に悪影響を及ぼしましたが、これが長期間続くとの見方から株式市場は弱含みで推移しました。海外市場でも投資家の安全資産への逃避の動きが強まり、概ね軟調な展開となりました。債券市場は、東日本大震災に伴う原発事故に対する懸念が強まる中、世界的に国債への逃避需要が高まり、金利が低下する場面も見られました。ただ、月末にかけては市場予想を上回る経済指標の発表が相次いだことで、金融引き締め懸念が台頭し、長期金利中心に上昇する展開となりました。為替市場においては、11日に発生した東日本大震災を受け、日本の投資家が外貨建て資産の売却資金を本国に戻すとの思惑が浮上し、円買い・ドル売りの動きが加速しました。円は一時1ドル=76円台に突入り、16年ぶりに対ドルの史上最高値を更新しました。ただ、その直後にG7による円売り協調介入が実施されると、円が急落する展開となり、月末には1ドル=83円台、1ユーロ=117円台まで円安が進行しました。

運用概況

2011年3月のファンドのパフォーマンスは+2.70%となりました。株式はベンチマーク比でほぼ中立、債券を現預金分だけアンダーウェイトしたことがいずれもプラス寄与となりました。国別配分効果や銘柄選択効果についても、株式・債券ともプラスとなりました。為替についても、わずかにプラス寄与となり、全体としてもベンチマークを上回る結果となりました。

運用方針

景気回復期待が広がっていることに加え、自然災害の増加や中東の一部での混乱などを受けて、ここに来てインフレ懸念が急浮上しています。前月に株式相場がやや調整したこともあり、株式・債券の配分については株式をわずかにオーバーウェイトに変更する予定です。株式については、アジア・太平洋地域をアンダーウェイトへ、北米地域をオーバーウェイトへ変更する方針です。その他の地域については、大きなウェイト付けは行わず、ベンチマーク比で中立を基本とします。債券については、金融引き締め懸念が高まりつつある米国をわずかにアンダーウェイトとするほか、日本についても引き続き、現預金相当分アンダーウェイトする方針です。為替に関しては、構成国の財政不安が再燃しているユーロをアンダーウェイト、米ドルをオーバーウェイトする方針です。また、英ポンドおよび豪ドルをオーバーウェイト、スイス・フランおよび円をアンダーウェイトする予定です。

※当資料に記載されている事項は、現時点または過去の実績を示したものであり、将来の投資成果を保証するものではありません。

※その他、2/2ページの「ご注意いただきたい事項」等を必ずご参照ください。

当資料はアクサ生命が新変額個人年金保険「スイス年金」の特別勘定について運用状況などを報告する資料です

ご注意いただきたい事項

▲ 投資リスクについて

この保険の据置(運用)期間中の運用は特別勘定で行なわれます。特別勘定資産の運用実績に基づいて年金額、死亡給付金額および解約払戻金額等が変動(増減)します。特別勘定資産の運用は、株式および公社債等の価格変動と為替変動等に伴う投資リスクがあり、運用実績によってはお受け取りになる年金額や解約払戻金額の合計額が一時払保険料を下回ることがあります。これらのリスクはすべてご契約者に帰属します。

▲ 元本欠損が生じる場合があります

解約の時期、被保険者の契約年齢等の諸条件により、ご契約者等が受け取る金額の合計額が、お払込保険料の合計額を下回る場合もあります。保険会社の業務または財産の状況の変化により、年金額、死亡給付金額、解約払戻金額等が削減されることがあります。

▲ 諸費用について

| | |
|---------|--|
| 契約初期費 | 一時払保険料に対して 5.0% を特別勘定繰入前に控除します。 |
| 保険関係費 | 特別勘定の資産総額に対して (年率0.75%+運用実績に応じた費用(※)) /365日を毎日控除します。 ※ 運用実績に応じた費用:運用実績を毎日判定し、実績が 年率1.5%を超過 した場合のみ、 超過分1%あたり0.1%(上限1.25%) を控除します。 |
| 年金管理費 | 年金支払開始日以後、支払年金額の 1% を年金支払日に控除します。 |
| 資産運用関係費 | グローバルマーケット型 年率0.714%程度 |

資産運用関係費は将来変更されることがあります。その他お客さまにご負担いただく手数料には、信託事務の諸費用等、有価証券の売買委託手数料および消費税等の税金がかかりますが、費用の発生前に金額や割合を確定することが困難なため表示することができません。また、これらの費用は各特別勘定がその保有資産から負担するため、基準価額に反映することとなります。したがって、お客さまはこれらの費用を間接的に負担することとなります。

その他ご留意いただきたい事項

- 当資料は、特別勘定の主な投資対象である投資信託の勧誘を目的としたものではありません。
- 新変額個人年金保険「スイス年金」は、生命保険商品であり投資信託ではありません。また、ご契約者様が直接投資信託を保有されている訳ではありません。
- 新変額個人年金には複数の特別勘定グループが設定されており、「スイス年金」には「特別勘定グループ(TS型)」が設定されています。保険料繰り入れおよび積立金の移転は「特別勘定グループ(TS型)」に属する特別勘定に限定されます。「特別勘定グループ(TS型)」以外の特別勘定グループに属する特別勘定への保険料の繰り入れおよび積立金の移転はできません。
- 特別勘定および特別勘定の主な運用対象となる投資信託の内容が変更されることがあります。
- 特別勘定資産の運用実績は、特別勘定が主な投資対象とする投資信託の運用実績とは異なり、一致するものではありません。これは、特別勘定は投資信託のほかに、保険契約の異動等に備えて一定の現預金等を保有していることや、積立金の計算にあたり投資信託の値動きには反映されていない保険にかかる費用等を特別勘定資産から控除していることなどによるものです。
- ユニット・プライスとは、特別勘定の運用実績を把握するための便宜上の参考値で、各特別勘定の運用開始時の値を「100」として指数化したものです。

新変額個人年金保険(無配当)「スイス年金」は現在販売しておりません。

【募集代理店】

 **東京スター銀行** 株式会社 東京スター銀行
〒107-8480 東京都港区赤坂1-6-16

0120-330-655

(平日9:00~21:00 土日祝9:00~17:00 年末・年始を除く)

【引受保険会社】

アクサ生命保険株式会社
〒108-8020 東京都港区白金1-17-3
TEL 0120-933-399
アクサ生命ホームページ <http://www.axa.co.jp/life/>